

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2013年6月20日発行 第122号 (毎月1回発行)

- スケジュール (6/26~9/10) P3
- 教務からのお知らせ P4~P6
- 事務室からのお知らせ P7~11
- 進路支援からのお知らせ P12~P16
 - 「進路サポートスペース」からのお知らせ (P16)
- 生徒支援からのお知らせ P17~P19
 - 「夏休み期間」について (P17)
 - 「保健室」からのお知らせ (P18)
 - 「カウンセリングスペース」からのお知らせ (P18)
 - 「フィジカルサポートスペース」からのお知らせ (P19)
- 今月の聖句 P20

<同封物>

- 特別活動「音楽鑑賞会 (6/27)」の案内 (青) <全員>
- 特別活動「校外芸術・映画鑑賞」の案内 (緑・両面) <全員>
- 「夏期講習」(進学教育センター)の案内 (桃) <全員>

追加 → ●「Osaka YMCA International High School 2013 Summer Program」の案内 (黄) <全員>

●前期のレポート提出最終締切日は、7月9日(火)17時です!!

(当日郵便消印有効)

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧できます。

「教員ブログ」(月・水・金)も更新中です。本校のホームページをご覧ください。



セーフティファースト Safety First

東日本大震災を目の当たりにして、決して他人事ではないと感じている人々も多いことと思います。この震災で見えてきたものとして、自分の命は自分で守る「自助」、地域の人々で助け合う「共助」、そして行政による支援の「公助」の連携が重要であるということです。

ワイエムシーエーがくいんこうでは6月20日(木)に、大阪ライフサポート協会による「PUSHプロジェクト」に参加しました。

PUSHプロジェクトとは、胸骨圧迫(心臓マッサージ)だけの誰でもできる心肺蘇生の普及を通じて、突然倒れた方の救命率向上を目指しています。

突然死は、いつ、どこでも、誰にでも起こりえます。日本では毎年およそ6万人の方が突然死で亡くなっています。突然、心臓が止まってしまったら、一刻も早く胸骨圧迫を開始し、AED(自動体外式除細動器)を用いて、電気ショックをかける必要があります。AEDの設置は拡がりつつありますが、AEDを用いた心肺蘇生を行うことの出来る人が増えなければ、救命率の向上は期待できません。是非、今後機会があればご参加ください。

大阪YMCAでは、屋外での活動の機会が多くなる本格的な夏を迎えるにあたり、毎年7月18日を、大阪YMCA「安全の日」と定め、「生命」の大切さと、自分自身の「安全」と他者の「安全」を考える機会として「安全キャンペーン」を実施しています。「いざ」という時の連携の大切さを改めて確認してみてください。

さて、前期のスクーリングも終盤となりましたが、スクーリングの出席、レポートの提出は計画的にできましたか? 次は単位認定テストです。楽しい夏休みを過ごしつつ、単位認定テストに向けての学習も忘れないでください。

本校の卒業要件

- ① 高校に3年以上在学すること。
- ② 74単位以上修得すること。
- ③ 必修科目は履修認定を得ること。
- ④ 「総合的な学習の時間」を3単位以上修得すること。
- ⑤ 特別活動に30時間以上参加すること。

(『2013年度版 学務の手引き』より抜粋)



スケジュール(6/26~9/10)

日	曜	行事予定など
6 月		
6/26	水	講座「総合的な学習の時間A」校内スクーリング(1限目、6限目)
6/27	木	特別活動:「音楽鑑賞会」(13:00~15:00、要事前申込み。同封の案内参照)
6/28	金	進路サポートスペース(10:00~16:00)
6/29	土	保護者とともに進路を考える会(今年度卒業予定者の生徒・保護者対象) 特別活動:「街美化ボランティア」
7 月		
7/1	月	
2	火	〔学習状況報告(3回目)〕発送予定 集中講座「初めて知るキリスト教3」
3	水	講座「体育a」補充スクーリング 集中講座「初めて知るキリスト教3」
4	木	「学習アシストルーム」最終日
5	金	特別活動:「ホームルーム」(6限目)、進路サポートスペース(10:00~16:00)
6	土	1、2年 総合学力テスト 3年 総合学力記述模試
7	日	
8	月	通常スクーリング最終日(集中講座を除く)
9	火	レポート提出最終締切日(学校窓口17時まで。当日郵便消印有効。9月集中講座を除く。)
10	水	講座「体育b」補充スクーリング
11	木	
12	金	講座「体育c」補充スクーリング、進路サポートスペース(10:00~16:00)
13	土	夏期休暇開始(~8/22)
14	日	
15	月	(海の日)
16	火	
17	水	
18	木	大阪 YMCA 安全の日
19	金	7/2以降返却の「再提出評価レポート」提出締切日(学校窓口17時必着) 〔学校通信〕発送(予定)、進路サポートスペース(10:00~16:00)
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	進路サポートスペース(10:00~16:00)、 〔前期最終学習状況報告〕〔単位認定テスト受験資格確認表〕〔単位認定テストの範囲・時間割〕 〔レポート解答例集〕発送(予定)
27	土	
28	日	
29	月	単位認定「課題式」テスト発送(予定)
8 月		
8/8	木	学校夏期休業期間(~8/15)
8/20	火	〔学校通信〕発送(予定)
8/22	木	夏期休暇終了
8/23	金	単位認定「筆記式」テスト期間(~8/28)
8/28	水	単位認定「課題式」テスト提出締切日(学校窓口17時まで、当日郵便消印有効)、 特別活動:「第3回進路ガイダンス」(予定)
9/10	月	単位認定「筆記式」テスト追テスト

教務からのお知らせ

【「学習状況報告（2回目）」について】 6月18日（火）に発送済み

■「前期学習状況報告（2回目）」を6月18日（火）に発送しています。

第6週終了（6月17日（月））までのスクーリングの出席時数とレポートの提出状況が記載されていますので、各自でしっかり確認してください。

■残りのスクーリングについては、「個人時間割」と各講座の「学習計画表」で確認し、必要な出席時数をクリアするようにしてください。

■まだ提出していないレポートと「再提出」評価のレポートを確認し、最終締切日〔7/9（火）〕までに確実に提出するよう注意してください。

■前期3回目の「学習状況報告」は、7月2日（火）頃発送の予定です。

前期最終の「学習状況報告」は、各講座の単位認定テストの受験資格の通知（「単位認定テスト受験資格確認表」）とともに、7月26日（金）に発送の予定です。

■「学習状況報告」の記載内容に誤りがある場合、質問等がある場合は、担任までご連絡ください。

【レポートの提出について】

■前期のレポート提出最終締切日は、7月9日（火）です。出し忘れないよう十分気をつけてください。

■レポート各回の提出締切日が過ぎていても、最終締切日（7/9（火））までに提出すれば大丈夫ですので、しっかり取り組んで提出してください。

■まだ提出していないレポートは、早めに提出するようにしましょう。

提出しなければならぬレポートがたまってくると、仕上げるのが大変になります。毎日少しずつでも取り組み、提出するように心がけましょう。

■返却されたレポートは、「再提出」評価がないかどうか確認し、「再提出」評価のレポートは、再度取り組み早めに提出しましょう。

「再提出」評価レポートも、7月9日（火）までに提出してください。

■「NHK BKプラザに行こう」など、「総合的な学習の時間A」のレポート提出締切も7月9日（火）です。

休館日や閉館時間を事前に必ず確認し、早めに施設を見学して、レポートを提出してください。

なお、「総合的な学習の時間A」の校内スクーリングに出席していない人は、6月26日（水）の1限目か6限目の校内スクーリングに、必ず出席してください。

■レポートやバーコードシールをなくした場合は、再発行できますので、事務室で申し込んでください。（再発行の申込受付は、7/8（月）17時までです）

■提出するときは、バーコードシールを必ず貼って提出してください。

【PCルームの開放について】

- 情報系のレポート作成のため、以下の日程でPCルーム(3階307教室)を開放いたします。
ご活用ください。

7月 1日(月) 16:00~17:00
7月 3日(水) 13:00~15:00
7月 5日(金) 15:30~17:00
7月 8日(月) 15:10~17:00
7月 9日(火) 13:00~17:00

【スクーリング代替課題のある講座について】

- 理科の一部、芸術科の一部、家庭科の一部、英語科の一部、体育、宗教科の各講座には、
スクーリング出席時数が不足する場合に提出する、「スクーリング代替課題」があり、該当講座のレポートの袋に入っています。(クリーム色の紙に印刷されています)
- 出席時数が不足する場合は、「スクーリング代替課題」を提出し合格すれば、スクーリング出席として認められます。(スクーリング代替課題があるのは一部の講座です)
- スクーリング代替課題で補える数は、講座ごとに上限が決まっていますので、自分の出席時数をしっかり確認してください。
- スクーリング代替課題の内容は、学校が指定するテレビ・ラジオ番組の視聴を課したり、学校が指定するフィールドワーク(展覧会鑑賞、教会礼拝出席など)を課すものです。
- 指定されているテレビ・ラジオ番組は、放送日が限られている場合があります、また礼拝など曜日が限られているものがありますので、代替課題提出が必要な人は、早めに課題に取り組み提出するようにしてください。
- スクーリング代替課題の提出締切日は、7月9日(火)です。
代替課題についての質問などは、講座担当教員に確認してください。

【「体育」の補充スクーリングについて】

- 「体育」は、出席時数が不足の人を対象に、下記の日程で、補充スクーリングを行います。

「体育 a 1」	→7月3日(水) 2・3限目	／	「体育 a 2」	→7月3日(水) 4・5限目
「体育 b 1・2」	→7月10日(水) 2・3限目	／	「体育 b 3・4」	→7月10日(水) 4・5限目
「体育 c 1・2」	→7月12日(金) 2・3限目	／	「体育 c 3・4」	→7月12日(金) 4・5限目
「体育 j1」	→7月1日(金) 5・6限目			

運動できる服装、上靴を持参してください。

(補充スクーリングで補える出席時数は、上限2時間までです)

くわしくは「学習計画表」と「個人時間割」で確認してください。

- 「体育 b」・「体育 c」は、7月9日(火)までにレポートを必要数提出していない人は、この補充スクーリングに出席しても、履修認定されませんのでご注意ください。

重要！！

【前期レポートの最終締切日】 7月9日（火）17時（当日郵便消印有効）

■レポートの最終締切には十分に注意してください。

■**前期レポートの最終締切日は、7月9日（火）で、学校事務室では17時まで受付けます。**

（9月集中講座は除きます）

■**郵送は7月9日付消印まで有効**ですが、**7月9日（火）に郵便で送る場合は、必ず郵便局の窓口で送付する**ようにしてください。

■**ポストに投函^{とうかん}してもそのポストの収集時刻が過ぎている場合は当日消印が付きません。**
十分注意してください。

■**郵便以外の、宅配便・メール便などでの送付は受け付けられません。**

■**最終締切日に、レポートを白紙、または白紙同然で提出した場合は「不合格」となり、再提出はできません。**

■**最終締切日後に「再提出」評価で返却されたレポートも必ず確認し、再提出しましょう。**
提出期限は、レポート表紙に**赤字で記された日時（7/19（金）17時学校必着）**までです。
学校の事務室必着（郵便消印ではありません）ですので注意してください。

※レポート提出については、「事務室からのお知らせ」（P11）もよく読んでください。

【ホームルーム】 7月5日（金）6限目（特別活動1時間）

■下表のとおり、ホームルームを行います。

（日程が『学務の手引き 2013年度版』記載の実施日から変更になっています。ご注意ください）

内容は、夏期休暇を含めた今後の日程確認、および単位認定テストについての注意など諸連絡です。

※**「個人時間割」には載っていませんので注意してください。**教室は当日掲示します。

（特別活動1時間）

	時 間	ク ラ ス
6 限目	15 : 00 ~ 15 : 25	3A 3B 3C 3D 3E 3F 3G 3H 3I 3J 3K 3L
	15 : 30 ~ 15 : 55	1B 1C 2A 2B 2C 2D 2E

街美化ボランティア

6月29日（土）16:00から約1時間（雨天決行）

*作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。

その際、警察への届出用紙と学校の参加票の両方に記名してもらいます。

（特別活動1時間。遅刻・途中退出の場合は認定できません）

重要！！

【単位認定テストについて】

■単位認定テストは、すべての講座で実施します。（「総合的な学習の時間」は除く）

単位認定テストを受験し合格することで、単位を認定します。

●テスト受験資格

各講座で決められている、「スクーリング出席必要時数」と「レポート合格必要数」の両方をクリアすることで、その講座のテスト受験資格が認められます。

スクーリングまたはレポートの必要数を満たさない場合は、受験資格はありません。

各講座のテスト受験資格については、個人別の「単位認定テスト受験資格確認表」でお知らせいたします。（7/26（金）に送付予定）

●テストの出題範囲

テストは、多くの講座でレポート内容から出題されます。

返却されたレポートは手元に置いてよく復習をしておいてください。

各講座の「筆記式テスト出題範囲一覧」と「レポート解答例」は、7/26（金）に送付する予定です。

●テスト実施方法

単位認定テストには、**筆記式テスト**、**課題式テスト**、**実技式テスト**の3つの方法があります。各講座は、この3つの方法のいずれかで、単位認定テストを実施します。

各講座のテスト実施方法については、次ページの「実施方法一覧」で確認してください。

◎筆記式テスト

前期の「筆記式テスト」実施日は、8/23（金）、26（月）、27（火）、28（水）です。
予定しておいてください。

筆記式テストは、スクーリングの時間割とは違う時間割で実施します。

筆記式テストの時間割は、7月26日（金）に送付する予定です。

◎課題式テスト

課題式テスト実施講座の受験資格を認められた人に、「課題式テスト」を送付します。

みなさんは、自宅で「課題式テスト」に取り組み、締切日までに提出してください。

「課題式テスト」は、7月29日（月）頃に送付する予定です。

「課題式テスト」の提出締切は、8月28日（水）17時（当日消印有効）です。

締切日までに提出されなかった場合は、単位の修得はできません。

◎実技式テスト

スクーリング時に実施します。くわしくは該当講座の担当教員に確認してください。

2013 年度前期 単位認定テスト実施方法一覧

普通科目

教科	講座名	実施方法
国語	国語表現 I	筆記式
	国語総合 a	筆記式
	国語総合 b	筆記式
	(新)国語総合 a	筆記式
	(新)国語総合 b	筆記式
	現代文 a	筆記式
	古典 a	筆記式
	国語演習 a	筆記式
	国語演習 c	筆記式
	地理歴史	世界史 A
世界史 B ㊦		筆記式
日本史 A		筆記式
日本史 B ㊦		筆記式
地理 A		筆記式
公民	現代社会	筆記式
	(新)現代社会	筆記式
	倫理	筆記式
	政治・経済	筆記式
	公民演習 a	筆記式
数学	数学基礎	筆記式
	(旧)数学 I α ㊦	筆記式
	(旧)数学 I α ㊧	筆記式
	(新)数学 I α ㊦	筆記式
	(新)数学 I α ㊧	筆記式
	数学 I β ㊦	筆記式
	数学 I β ㊧	筆記式
	数学 II a	筆記式
	数学 A	筆記式
	数学演習 a	筆記式
理科	理科基礎	筆記式
	理科総合 A	筆記式
	理科総合 B	筆記式
	物理 I	筆記式
	生物 I	筆記式
	科学と人間生活	筆記式
	生物基礎	筆記式
保健体育	体育 a	実技式
	体育 b	実技式
	体育 c	実技式
	体育 j	実技式
	保健	筆記式
芸術	美術 I	課題式
	書道 I	課題式
	ペン習字	課題式
外国語	コミュニケーション英語 I	筆記式
	オラル・コミュニケーション I	筆記式
	英語 I α ㊦	筆記式
	英語 I α ㊧	筆記式
	英語 I β	筆記式
	英語 II α ㊦	筆記式
	英語 II α ㊧	筆記式
	英語 II β ㊦	筆記式
	英語 II β ㊧	筆記式
	リーディング	筆記式
	ライティング	筆記式
	英語基礎 I	筆記式
	韓国・朝鮮語入門	筆記式
	中国語入門	筆記式
	英語演習 a	筆記式
英語演習 c	筆記式	

教科	講座名	実施方法
家庭	家庭基礎	筆記式
	家庭総合 a	筆記式
	家庭総合 b	筆記式
	調理	筆記式
	服飾手芸	実技式
情報	情報 A 基礎	課題式
	情報 A 応用	課題式
宗教	体感するキリスト教	課題式
	初めて知るキリスト教	課題式
	聖書に親しむ	課題式
	現代に生きるキリスト教	課題式
総合	産業社会と人間	課題式
	課題研究	*
	総合的な学習の時間 A	**

* 「課題研究」は、最終レポートがテストの代わりにになります。
 ** 「総合的な学習の時間 A」は、単位認定テストはありません。

総合選択科目・自由選択科目

系列	講座名	実施方法
福祉	社会福祉入門	筆記式
	福祉実習基礎	課題式
	発達と保育	筆記式
	福祉レクリエーション	課題式
	地域福祉	課題式
ウェルネス	多文化共生考	課題式
	ジェンダー入門	課題式
	レクリエーション	実技式
	からだづくり運動	実技式
情報処理	ウェルネス概論	課題式
	ヨガ	課題式
	エコロジー概論	課題式
	五感で自然を感じよう	課題式
	文書作成	課題式
自由	表計算 I	課題式
	コンピュータ概論	筆記式
	インターネット	課題式
	ホームページ作成	課題式
自由	情報演習 b	課題式
	ボランティアを考える	課題式
	児童文化	筆記式

事務室からのお知らせ

【各種奨学金、給付金について】

現在募集中の各奨学金について下記の表に記載しています。申込希望の場合は事務室へお申し出ください。それぞれ締切日が異なりますのでご注意ください。

(注意事項)

※各奨学金・給付金によって申し込みの条件が違います。募集要項や申請書をご確認のうえ申し込んでください。

※所得の制限や成績を問うものについては特によく確認してお申し込みください。予算枠や申請条件がある奨学金等については、申請しても採用にならない場合もあります。ご了承ください。

	名 称・内 容・金 額					申込書学校提出締切日	
貸 与	日本学生支援機構					第1回申込期限 (第一種・第二種) 6月28日(金) [候補者内定 10月下旬予定]	
	・平成25年度大学等奨学生予約採用 (対象) 来年大学・短大・専門学校等に進学した場合の予約奨学金 (貸与月額) 下記表参照						
	区分	第一種奨学金(無利子貸与)					第二種奨学金 (有利子貸与)
		大学		短大・専修学校			
		自宅	自宅外	自宅	自宅外		
	国公立	45,000円	51,000円	45,000円	51,000円		30,000円・50,000円・ 80,000円・100,000円・ 120,000円から選択
私立	54,000円	64,000円	53,000円	60,000円			
上記貸与月額又は貸与月額30,000円のどちらかを選択							
入学時特別増額貸与奨学金 (初回基本月額に有利子奨学金を増額して貸与する 制度) も同時に申し込みが可能です。金額は10万円・ 20万円・30万円・40万円・50万円から選択。						第2回申込期限 (第二種のみ) 11月15日(金) [候補者内定 2月下旬予定]	

【住所等変更手続きについて】

■現在学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・押印のうえ事務室へ提出してください。

特に生徒証明書の切り替えの時期ですので、変更事項が決まっている場合は早めに届け出るようにしてください。

■通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますのであわせて提出ください。
(即日発行はできません。)

■届出用紙は事務室にある他、『学務の手引き 2013年度版』の巻末にもあります。コピーして使用してください。

【高等学校等就学支援金について（対象者のみ）】

- 2013年度前期学費納入案内については、加算申請をされている場合は、現在第1期分（6月まで分）の加算が認定されています。
- 第2期以降分（7月以降分）の加算申請については、再度平成25年度の所得証明書の提出が必要となります。
現在の加算対象の方にはすでに提出のご案内を送っています。**提出期限は6月28日（金）**となっています。今回（第2期以降分）の加算申請がない場合は、第1期（4～6月分）のみの加算額で「支援金」が決定してしまいますので、該当する場合は、期限を厳守ください。
- 加算申請をされた方の前期学費のご案内は、7月上旬頃になります。ご予約ください。
- 新たに第2期以降分（7月以降分）の加算申請を予定している場合は、前述のとおり6月末までに手続きが必要です。申請書類をお渡しいたしますので事務室へお申し出ください。

加算申請についての注意事項

- 加算の所得基準は、市町村民税の所得割額が保護者（父母）の合算です。基準額を超えている場合は申請できません。所得証明書も原則父母の分が必要です。
- 所得証明書は、**市町村民税の所得割額及び扶養親族者数が分かるもの**が必要です。**源泉徴収票および確定申告書（控）では受付できません。**
- ひとり親家庭の場合は、「確認事項」1の留意事項にその旨記入ください。
- 年度の途中で婚姻またはその解消により、保護者に変更があった場合は、新たに申請書の提出が必要です。毎月初日の保護者の市町村民税の所得割額が基準となりますので、支給対象となる場合は必ずその時点で手続きを行ってください。
- 前期講座登録を行わない場合は、就学支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいますので「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きを行ってください。

【加算対象基準額】（平成25年7月分以降）

市町村民税所得割額の金額が18,900円に①・②の合計を加えた金額未満であること

① 16歳未満の扶養親族の数×21,300円

② 16歳以上19歳未満の扶養親族の数×11,100円

（※16歳以上19歳未満・・・H6.1.2～H9.1.1生まれ（平成24年12月31日現在））

【前期学費の納入について】

- 分割納入および延納の手続きをされている場合は、**次回の納入期限は7月10日（水）**となっています。学校より送付しました「延納・分割納入についてのお知らせ」で金額等を確認のうえ、期日までに納入手続きをしてください。
- 「就学支援金」対象者で、「就学支援金加算支給申出書」を提出して加算の決定がされた生徒の学費納入案内については、第2期分の申請受付確認後の7月上旬送付を予定しています。詳細については前述の「高等学校等就学支援金について」を確認ください。

【レポートの提出について】

■ レポートを提出する際には、以下の点を注意してください。

○ レポート集が届いたら、各レポート表紙に必ず個人別のバーコードシール（学籍番号・住所・名前・講座名・教員名・レポート回数が印字されています）を所定の「貼り付け欄」に貼ってください。特にレポートの回数をよく確認して貼るようにしてください。

○ バーコードシールを貼り忘れた場合は、レポートの持ち主が不明となります。提出前に十分確かめてください。

○ レポート提出は、直接学校へ持参する場合は事務室受付の提出用ボックスへ入れてください。

提出できる時間は 9 : 15 ~ 17 : 00（平日）です。

レポートを学校へ郵送する際は、**郵便の消印日が受付日**となります。

レポート提出については、再度『学務の手引き 2013 年度版』（P8、9）をよく確認してください。

※レポートにバーコードシールを貼り間違えた場合は、学校では一切受け付けられず、返却されます。そのために提出期限や最終締切日に間に合わなくなったとしても、本人の責任となりますので注意してください。

【レポート等の再発行について】

■ レポート等配布済みの書類を紛失した場合は再発行の手続きができます。所定の用紙に必要事項を記入のうえ、事務室で再発行の手続きを行ってください。

■ レポート、バーコードシールの再発行は、下記の事項を正確に記入して申し込んでください。

■ レポートの再発行日は原則として次のスクーリング日（月・水・金）となります。

■ 前期のレポート最終締切日（7/9）に再発行のレポートを受け取る場合は、申込受付は、7月8日（月）17時までです。当日申し込みは受け付けませんので注意してください。

進路支援からのお知らせ

～卒業年次生の皆さんへ～

スクーリング期間も終盤を迎えています。レポートの作成は順調に進んでいるでしょうか。この時期は単位修得に向けてレポート作成とスクーリング出席を最優先させてほしいと思います。その上で、進路についての準備を進めるようにしてください。

【『保護者とともに入路を考える会（卒業年次生対象）』について】 6月29日（土）

■該当の保護者の皆さまにはすでに案内状を郵送しましたが、『保護者とともに入路を考える会』の期日が近づいてまいりました。出欠のお返事がまだの方は、『出欠票&アンケート』を返送していただくか、FAXにてご連絡ください。

■出欠票をなくされた方は、担任もしくは進路担当者に電話等で連絡してください。

■今回は生徒の皆さんの参加もお待ちしています。

◎期日：6月29日（土）

◎10:00～11:30 → 大学・短大進学説明会 [309 教室] / 就職説明会 [1階多目的教室]

◎13:00～14:00 → 専門学校進学説明会 [309 教室]

【3階『進路コーナー』を活用しよう】

■進路（進学・就職）に関する情報は3階『進路コーナー』に掲示しています。また『進路コーナー』に置いている情報誌や案内書などは自由に持ち帰ることができますので、活用してください。

【進路相談について】

■本校では、進路相談については、年間を通じてホームルーム担任と随時（ずいじ）行っています。希望される生徒の皆さん、保護者の皆さまは面談日時をホームルーム担任と調整してください。

進学について

【学習効果を高めよう】

高校生の皆さんが上手に学習を進めるには、自分自身のペースを確立し、継続することが大切です。また、ダラダラと時間をかけるよりも、メリハリをつけることが大切です。せっかく勉強してもそのまま放っておくとなかなか学習効果は上がりません。次にあげる学習のポイントを参考にしてください。

- ◎ 目標を設定し、具体的な学習計画を立てて学習を進める。
- ◎ 学習開始時間を定め、リズムよく生活する。気分転換や息抜きをうまく取り入れる。
- ◎ 集中できる学習環境を確保し、学習時間をじゅうぶんにとる。
- ◎ ある程度学習が進んだら、問題集を利用して知識や理解をチェックする。
- ◎ できなかったところは繰り返し復習し、あやふやなところは徹底的に調べ直す。

【志望校の情報を集めよう】

■インターネットや情報誌などを活用して、志望校についての情報を集めましょう。その際、次のような点をよく調べるようにしてください。

- ①各学校の校風や特色
- ②所在地や通学時間
- ③設置されている専攻分野
- ④取得できる資格
- ⑤卒業後の進路
- ⑥入試方法や出願時期
- ⑦施設や設備
- ⑧必要な学費

【『オープンキャンパス』に参加しよう】

- 大学・短大・専門学校の『**オープンキャンパス（学校見学会）**』が行われています。進学希望者は、『オープンキャンパス』に積極的に参加し、自分の目で各学校の特色を確認しましょう。
- AO入試の受験を考えている生徒は、学校によってオープンキャンパスへの出席をAO入試の条件としているところもありますので、注意してください。
- 『**オープンキャンパス**』に参加すると**特別活動2時間（上限は10時間）が認定されます**。1階職員室カウンターで『参加報告書』を受け取り、必要事項を記入して提出してください。その際、当日配布されたプリントや担当者の名刺など、参加の証明になるものを貼ってください。

【AO入試について】

- AO入試のAOとは、「アドミッション・オフィス」（入学事務局）の略で、一人一人の個性や学ぶ意欲を評価し、小論文や面接、プレゼンテーションなどで合否を判定する入試です。他の推薦入試と違って校長の推薦が不要で、評定平均など高校での成績が問われないことなどが特徴です。
- 6月から申込（エントリー）が始まっていることが多いので、AO入試での受験を考えている人は、志望校の情報を確認してください**。学校によってはオープンキャンパスへの参加を条件としているところもあります。
- AO入試は申込は自由ですが、**出願の際には専願を求めるところが多いので注意が必要です**。
- AO入試を受験する人は、小論文や面接について担任のアドバイスを受けることをすすめます。
- AO入試で「調査書」はエントリー時に提出することは少ないので発行時期を気をつけてください。

【その他の推薦入試制度について】

■公募制推薦入試

各大学・短大・専門学校が指定する学業成績（評定平均値）等の基準をクリアすること、さらに本校の基準として、**卒業予定年度の前期終了時点で54単位以上（高認などを含む）修得していることが推薦の条件となります**。選考方法は面接、筆記試験、小論文などです。大学・短大の場合は筆記試験が行われますが、一般入試に比べて入試科目数は少ないです。専門学校の場合、書類選考・面接が一般的です。

■指定校推薦入試

指定された特定の高校に限って出願できるのが「指定校推薦」です。各大学・短大・専門学校が指定する学業成績（評定平均値）等の基準をクリアすること、さらに本校の基準として、**卒業予定年度の前期終了時点で60単位以上（高認なども含む）修得していること、『校内生活上の決まり』の『注意』を2回以上受けていないことなどが推薦の条件となります**。定員を超えて申込みがあった場合、校内選考が行われます。選考はほとんどの場合面接のみです。なお「指定校推薦」はすべて「専願」です。**合格した場合、絶対に入学辞退はできません**。今年度の「指定校推薦」依頼校は、6月下旬以降に発表します。

【模擬試験のおすすめ】

- 大学進学を考えている人や看護系専門学校の受験を考えている人は、落ちついて学習を続けるとともに、模擬試験を積極的に受けましょう。模擬試験は複数回受けて、学力の伸びを確認すると良いと思います。模擬試験の結果は今後の受験校選びの資料となります。目標を高く持ち、1回1回の模擬試験の成績だけで早期に受験校を決定することのないようにしてください。
- 次回は、7月6日（土）です。1年次・2年次は総合学力テスト、3年次は総合学力記述模試を行います。申し込みは、1階の受付カウンターで行なってください。

【予約奨学金について】

- 日本学生支援機構に「予約奨学金」の制度があります。「予約奨学金」とは、大学・短大・専門学校へ進学を希望する卒業年次生が、入学前に（高校在学中に）奨学金を予約する制度です。進学先が確定していなくても申し込みができます。詳しくは『事務室からのお知らせ』を見てください。

就職について

【学校紹介で就職する場合】

- 求人票の閲覧（えつらん）は7月から始まります。1階職員室カウンターで担任もしくは進路担当者まで申し出てください。関心があれば、応募前職場見学に参加するようにしてください。
- 応募は9月上旬から始まります。選考は、大阪府では9月中旬にスタートします。同時に2社以上応募することはできません。
- 応募にあたっては、**近畿高等学校統一用紙を使用することになっています**。統一用紙には、①紹介書、②履歴書、③調査書があり、このうち履歴書（指定のもの）を本人が作成します。応募書類は学校から発送します。ほとんどの企業で面接を重視しています。
- 内定すると辞退することができません**。応募の際に慎重に考えてください。
- 最初の選考で内定が得られなくても、あきらめずに何度も応募する姿勢が大切です。

【縁故紹介や一般求人を見て就職する場合】

- 家族や知り合い等の紹介（縁故紹介）で就職をする場合、また新聞やインターネット、求人情報誌を見て応募する場合、現在のアルバイト先からそのまま正社員に採用というケースも見られます。
- 応募に際しては、高校からの書類は不要です。履歴書は市販のものを使用することになります。

【公務員試験について】

- 公務員試験の出願の時期が近づいてきました。各自準備を進めてください。試験は教養試験、適性試験、作文、面接などで、1次試験の合格者が2次試験に進むことになります。下記は、すでに発表されている自治体の要項です。詳細は、各自治体にお問い合わせください。

■ 2013年 大阪府警察官採用 選考日程（B区分）

試験名	受付期間	1次試験	2次試験	最終合格発表
大阪府警察官採用選考 (B区分)	インターネット7/1(月)～7/31(水) 郵送または持参7/1(月)～8/7(水)	9/22(日)	10/19(土)～27(日) (予定)	12月中旬

- * 申込書は、受付期間中、府内各地の警察署（交番及び駐在所を除く）でも配付しています。
- * 問合せ先：大阪府警察官採用センター 電話 0120-370-314

■ 2013年 大阪府職員採用 試験日程（高卒程度）

試験名	受付期間	1次試験	2次試験	最終合格発表
事務(行政・18-21)	8月上旬	9/29(日)	実施予定	11月下旬
事務(警察行政・高卒程度)	8月上旬	9/29(日)	実施予定	11月下旬

- * 受験案内は7月上旬より配付されますので、各自取り寄せてください。
- * 大阪府人事委員会事務局 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 咲洲庁舎29階 電話 06-6210-9925

■ 2013年 大阪市職員採用 試験日程（高卒程度）

試験名	受付期間	1次試験	2次試験	最終合格発表
事務行政(18-21)	8月中旬～8月下旬	9月下旬	実施予定	11月中
消防吏員B(大卒以外)	8月中旬～8月下旬	9月下旬	実施予定	11月中
学校事務	8月中旬～8月下旬	9月下旬	実施予定	11月中

- * 問合せ先：大阪市監査・人事制度事務総括局任用調査部 電話 06-6208-8541

≪ 『進路サポートスペース』 からのお知らせ ≫

進路サポートスペースは、皆さん一人ひとりの進路選択をサポートする、「未来の自分への窓口」です。

「まだ将来のことが漠然としていて、ゆっくり考えていきたい」という人も、「履歴書の上手な書き方や自己PRの仕方を知りたい」という人も、ぜひ一度、相談に来てください。

『進路サポートスペース』

☆こんな相談ができます

- ・就職活動についてアドバイスがほしい
- ・自分のやりたいことがわからない
- ・将来の仕事も考えて進学先を決めたい
- ・自分の適性を知りたい
- ・アルバイトをしてみたいけど、初めてなので不安
- ・卒業後の進路が決まっていない
- ・自分に合った仕事やアルバイトが見つからない
- ・その他、働くことや進路についての相談

実施日 : 6月21日、28日、7月5日、12日、19日、26日（金曜日です）

時間帯 : 10時～16時（1回50分程度）

場所 : 午前…2F カウンセリングスペース 午後…1F 面談ブース

対象 : 生徒・保護者・卒業生

担当 : 蒲原 純子（かんばら じゅんこ）さん

（大阪府若者サポートステーション キャリアカウンセラー）

* 職員室カウンターで予約をしてください。電話での予約もできます（担当：川口）。

* 実施日・時間帯については、毎月の学校通信でご確認ください。

生徒支援からのお知らせ

夏休み期間中について

- 7月9日（火）はレポート最終締切日です。その後は、夏休みの期間となり、それを利用して長期の旅行やアルバイトなどを計画されている方も多いと思います。また、受験に備えた勉強の機会と考えている方も多いでしょう。ぜひ、この期間を有意義に過ごして欲しいと思います。
 - 夏休み期間中、施設の利用はできませんので、生徒の皆さんは来校しないようにしましょう。進路相談などで担任と面談を希望する場合は、事前に日時などの確認を取ってください。
 - 7月中は状況により、体育館、屋上ヤード、教室をサークル活動で使用することができます。サークルの顧問を通じて申し込んでください。7月中の使用申し込みは6月中に提出してください。原則先着順になりますが、お互い譲り合いの心をもって利用しましょう。屋上ヤードは雨天の場合は利用できません。
- なお、さまざまなプログラムの実施や学校の都合により利用できないことがあります。

利用時間：10：30～15：50

- スクーリング期間中はもとより、スクーリング期間中以外でも、『2013年度版 学務の手引き』にある「学校生活上の決まり」（下記参照）は守ってください。

◆学校生活全般◆

- (1) 自動車・バイク・原付での通学（スクーリング(授業)期間中以外も含む）を禁止します。自転車通学を希望する人は学校の許可を受け、許可証を貼った自転車を使用してください（駐輪場は東側駐輪コーナーです。駐車場扉の暗証番号を入力してください）。駐輪スペースに限りがあるので、整理整頓に心がけてください。
- (2) 生徒（成人を含む）の喫煙は厳禁です。学校内および学校の周辺を含めすべて禁煙です。
- (3) 5階以上の階については、体育などのスクーリングで使用するとき以外、生徒の立ち入りはできません。また、地階についても自転車の駐輪時以外は立ち入りできません。
- (4) 学校施設のスクーリング目的以外の使用には、あらかじめ学校の許可が必要です。無断での使用はできません。
- (5) メールでの中傷などを含め、他の生徒に対する迷惑行為を禁止します。

◆スクーリングに関して◆

- (6) スクーリング（授業）中や単位認定テストの時間中の教室内での携帯電話の使用は禁止します。必ず電源を切っておいてください。
- (7) スクーリング中、単位認定テストの時間中における私語など、授業やテスト実施に迷惑を及ぼす行為は禁止します。
- (8) 上記（1）～（7）以外にも、学校生活において著しく逸脱した行為を厳禁します。

上記の事項を遵守できない生徒は、規定による措置をします。

（『学務の手引き 2013年度版』P39「賞罰規定」参照）

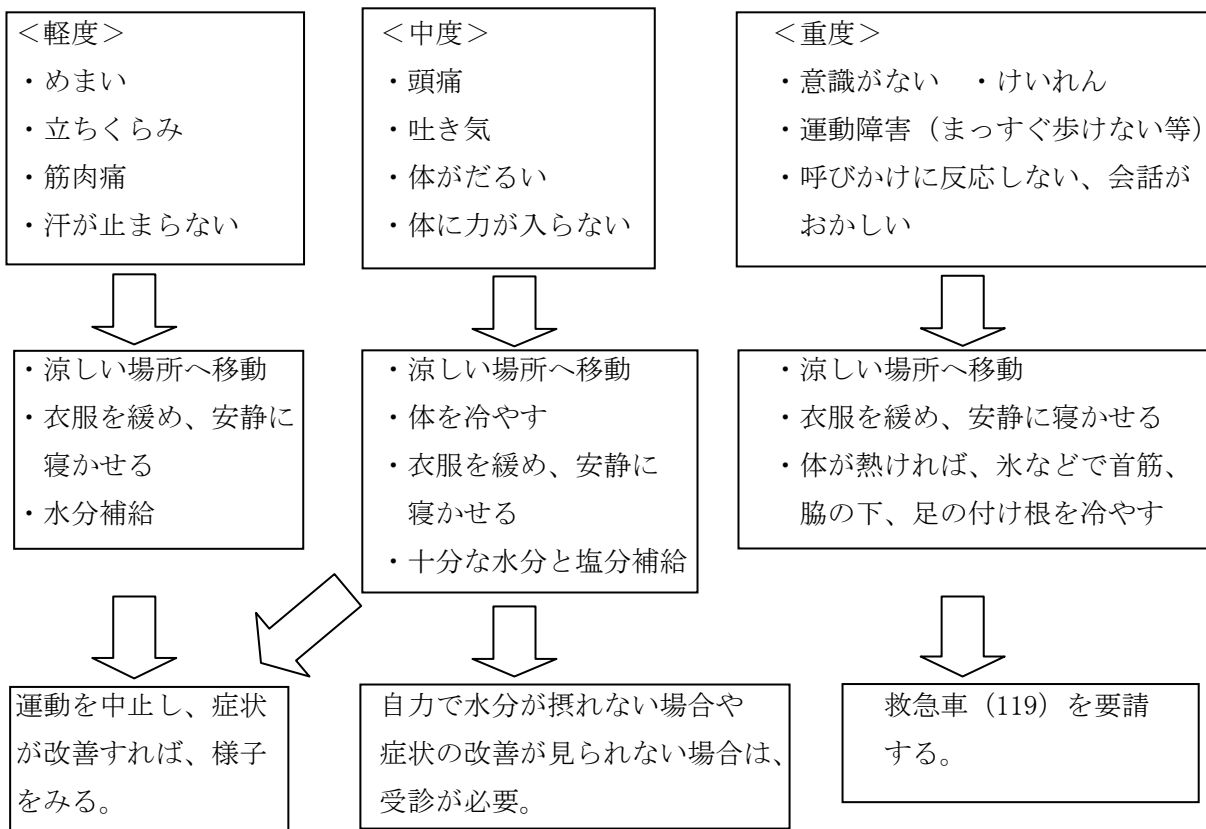
◆保健室からのお知らせ

*熱中症に注意しましょう。

【熱中症予防のポイント】

- ①規則正しい生活をする（睡眠不足、朝食抜きなどの時は熱中症を起こしやすくなる）
- ②こまめに水分を補給する（運動の前・途中・終わった後など）
- ③運動するときは30分に1回は休憩を入れる
- ④体調の悪いときは運動をしない（下痢、発熱、疲労などの時は熱中症が起こりやすい）

【熱中症発生時の応急処置】



◆カウンセリングスペースからのお知らせ

《カウンセリング》

前期の開室日は、7/8（月）までと、単位認定テストの期間中（8/23（金）8/26（月）・8/28（水））です。

*開室時間と担当者

月曜日：川口彰範さん 13：30 ～ 16：30

水曜日：西村博子さん 13：30 ～ 16：30

金曜日：道嶋公子さん 13：30 ～ 16：30

※保護者の方もご利用いただけます。お問い合わせ、ご予約は担当（川口・後藤）までご連絡ください。

◆フィジカルサポートスペースからのお知らせ

スクーリング期間中は
何度でも無料です!

《フィジカルカウンセリング》(体や運動、ダイエットに対する相談)

体育の実技が苦手困っているとか、体のゆがみや姿勢、ダイエットに関する相談。質の高い生活や各種スポーツの競技力アップを目指すトレーニング方法、スポーツ・体育・医療関係への進路相談まで、幅広い範囲についてサポートします。

*職員室に備え付けの用紙に必要事項を記入のうえ、予約をしてください。

*詳細は別紙リーフレットを参照してください。

*フィジカルサポートスペースについてのお問い合わせは、内山まで。



今月の聖句



とも じぶん いのち す いじょう
「友のために自分の命を捨てること、これ以上
おお あい
に大きな愛はない。」

(ヨハネによる福音書 15章13節)

しんぶん きりぬ せいり きじ み
新聞の切抜きを整理していたらこんな記事を見つけた。

「日本は極めて孤独な国。もう一つの敗戦国であるドイツは、ヨーロッパという家族を離れて

暴れ回ったが、戦争に負けた後は家族に戻った。しかし、日本には家族のような国がない。

本当の意味での友だちもいない。これは日本の運命だ。私は日本の国際的な地位の向上を望んで

いるが、当面は、今までどおりのアメリカ依存と低姿勢外交を続け、孤独の中に一定の幸せを

見つけていくよりほかない。」

国家としても、個人としても、親身になってくれる友だちをもっていない。考えてみたら

これが今の我々の本当の不幸の元凶かもしれない。飢えが日常的にあるのでも、戦争をしている

わけでもない。しかし、国会議員も、タレントも、幸せという顔をしていない。みんなが

それぞれに、自分だけの幸せを掘り当てようともがいている。顔を上げて周りを見てみよう。

たくさんの顔が私のことをのぞきこんでいるのがわかるはずだ。

震災のときあれだけ思いやりを示せた国だ。その気になればきっと親友をみつけられる。

聖書の言葉がそれを後押ししてくれる。



日本パプテスト連盟
(シオンの丘教会 坂田 浩 牧師より)